

浮世絵と中国

会期 2023年1月5日(木)～1月29日(日)

※作品は記載のあるもの以外太田記念美術館所蔵です。

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

	絵師名	作品名	年代
I 18世紀の浮世絵と中国 —初期浮世絵から寛政の改革—			
1F	鳥居清胤	遊女と鍾馗相合傘	享保(1716-36)頃
	鳥山石燕	関羽図	安永-天明8年(1772-88)頃
	鳥山石燕	唐美人図	延享-明和初期(1744-65)頃カ
	鳥文斎栄之	毛延寿図 王昭君図	寛政中期-文政12年(1793-1829)
	大森善清	唐よ 鍾馗 (『あやね竹』)	元禄15年(1702)序刊
	菱川師宣	『新板 団扇画様集』	天和2年(1682)刊
	田村貞信	浮絵中国室内図	元文-寛保(1736-44)頃
	歌川豊春	浮絵異国景跡和藤内三官之図	安永(1772-81)前-中期頃
	鈴木春信	猫に蝶 (展示期間 1/5-1/17)	明和2-7年(1765-70)頃
	鈴木春信	やつし費長房 (展示期間 1/18-1/29)	明和2年(1765)頃
	鈴木春信	林間煖酒焼紅葉	明和5年(1768)頃
	鳥山石燕	『鳥山彦』	安永2年(1773)刊
	鈴木春信	象のからくり	明和2年(1765)頃
	北尾重政	浮絵大祭礼唐人行列之図	安永(1772-89)頃
	喜多川歌麿	『狂月望』	寛政元年(1789)刊
	北尾重政	やつし八景 堅田落雁	安永(1772-81)頃
	北尾政美	中国武人図	安永-寛政6年(1772-94)
	北尾政美	『石千屋繁盛』	個人蔵 天明2年(1782)刊
	葛飾北斎	唐子書画の図	天明末-寛政前期(1787-93)頃
	北尾重政	『唐詩選画本 七言絶句続編』 一編～五編	寛政5年(1793)刊
葛飾北斎	新版浮絵 浦島龍宮入之図	天明(1782-89)頃	
葛飾北斎	『絵本潮来廻囃子』	享和2年[1802]の後版を再刻	
葛飾北斎	富嶽図	寛政12年(1800)	
II 19世紀の浮世絵と中国 —北斎の台頭から明治時代—			
	葛飾北斎	空満屋連和漢武勇合三番之内 伍子胥と巴御前	文化(1804~18)初年
	葛飾北斎	飲中八仙 跋	文化(1804~18)頃
	葛飾北斎	『新編水滸画伝』初編三巻	個人蔵 文化2年(1805)
	葛飾北斎	琉球八景 中島蕉園	天保3年(1832)頃
	葛飾北斎	唐土名所之絵	天保11年(1840)頃
	葛飾北斎	『北斎画式』	文政2年(1819)
	葛飾北斎	『忠義水滸画本』	文政12年(1829)
	葛飾北斎	『唐詩選画本 五言律詩』 一編～五編	天保4年(1833)刊
	葛飾北斎	『絵本忠経』	天保5年(1834)刊
	歌川国貞	玄德雪中訪孔明	天保15年(1844)頃
	歌川国貞	漢楚軍談 楚項羽妻慮氏	文政10年(1827)頃
	歌川広重	和藤内 漢魏	文政(1818-30)初期頃
	2F	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 花和尚魯知深初名魯達
歌川国芳		通俗水滸伝豪傑百八人之一人 浪裡白跳張順	文政11年(1828)頃
歌川国芳		通俗水滸伝豪傑百八人之一個 船火兒張横	文政11年(1828)頃
歌川国芳		通俗水滸伝豪傑百八人之一個 設遮欄穆弘 撲天鷗李応 玉麒麟盧俊義 赤髮鬼劉唐	個人蔵 文政12~天保初期(1829-31)頃
歌川国芳		通俗水滸伝豪傑百八人之一個 神医安道全 母大虫顧大嫂	個人蔵 文政12~天保初期(1829-31)頃

覗きケース	歌川国芳	水滸伝豪傑百八人 天罡星三十六員 四枚内 十二枚内三(展示期間 1/5-1/17)	個人蔵	天保前期(1830-35)頃
	歌川国芳	韓信胯潜之図	個人蔵	弘化1-2年(1844-45)頃
	葛飾北斎	馬尽 馬蹄石		文政5年(1822)
	葛飾北斎	『画本千字文』		天保6年(1835)刊
	葛飾北斎	『唐詩選画本 七言律詩』 一編~五編		天保7年(1836)刊
	葛飾戴斗(二代)	『廿四孝図会』		文化15年(1818)序、文政5年(1822)の後摺
	歌川国芳	徐福東海蓬莱山へ至る		弘化1-3年(1844-46)頃
覗きケース	歌川国芳	二十四孝童子鑑 董永	個人蔵	天保14-弘化1年(1843-44)頃
	歌川国芳	見立廿四孝 大舜		安政元年(1854)10月
	歌川国芳	通俗三国志 関羽五関破図		嘉永6年(1853)5月
	歌川国芳	三国志長坂橋の図		嘉永5年(1852)4月
	歌川国芳	通俗三國志之内 劉玄德北海解圍		嘉永6年(1853)11月
	歌川国芳	通俗三國志之内 孔明六擒孟獲		嘉永7年(1854)8月
	歌川広重	月二拾八景之内 葉ごしの月		天保3年(1832)頃
	歌川広重	枇杷に小禽		天保3-6年(1832-35)頃
	歌川広重	白梅に寿帯鳥		天保3-6年(1832-35)頃
	溪斎英泉	浮世風俗美女競 婉伸郎膝中何処不可憐		文政6-7年(1823-24)頃
	溪斎英泉	青楼美人姿 玉屋内白玉		文政(1818-30)初期頃
	月岡芳年	和漢百物語 入雲龍公孫勝		慶応元年(1865)9月
	月岡芳年	通俗西遊記 金角大王		慶応元年(1865)2月
	月岡芳年	月百姿 玉兔 孫悟空		明治22年(1889)11月
	月岡芳年	月百姿 つきのかつら 呉剛		明治19年(1886)3月
	月岡芳年	月百姿 嫦娥奔月		明治18年(1885)10月
	月岡芳年	月百姿 西宮夜静百花香 欲捲珠簾春恨長 斜抱雲和深見月 靡々樹色隱照陽 王昌齡		明治20年(1887)6月
	月岡芳年	月百姿 月明林下美人来		明治21年(1888)3月
	月岡芳年	月百姿 南屏山昇月 曹操		明治18年(1885)10月
	歌川広重	竹に雀		天保3-6年(1832-35)頃
	歌川広重	鉄線花に文鳥		天保末-弘化(1840-48)頃
	溪斎英泉	張交絵 梅に雀図他		天保14年~弘化4年(1843-47)頃
	楊洲周延	東錦昼夜競 吉備大臣		明治20年(1887)
小林清親	三国志桃園之図		明治18年(1885)	
河鍋暁斎	『暁斎画談』		明治13年(1880)10月	

Ⅲ 見立てと戯画 —仙人も豪傑も江戸美人に!?!—

宮川一笑	やつし菊慈童		18世紀前半
西村重長	やつし琴高		寛延2年(1749)
鳥居清長	やつし寒山拾得		安永後期(1777-81)頃
歌川豊広	やつし七妍人		寛政(1789-1801)前期
歌川国貞	玄德風雪訪孔明 見立		文政3年(1820)頃
窪俊満	見立関羽		天明2-文政2年(1782-1819)頃
柳々居辰斎	見立西王母		寛政末-文政初年(1798-1820)頃
蹄齋北馬	やつし草廬三顧		天保(1830-44)頃
勝川春扇	やつし玄德雪中訪孔明		文化3-文政(1806-30)
歌川国安	通俗水滸伝豪傑百八人之舌人 公孫勝		文政(1818-30)中期頃
歌川芳艶	道外水滸伝 浪子燕青 黒旋風李起	個人蔵	安政6年(1859)2月
歌川芳艶	道外水滸伝 九紋龍支進 通臂猿侯健	個人蔵	安政6年(1859)2月
歌川国芳	風俗女水滸伝 百八番之内 林冲		文政11年(1828)頃
歌川国芳	狂画 水滸伝豪傑一百八人 十番続之内舌	個人蔵	文政末-天保初期(1828-31)頃